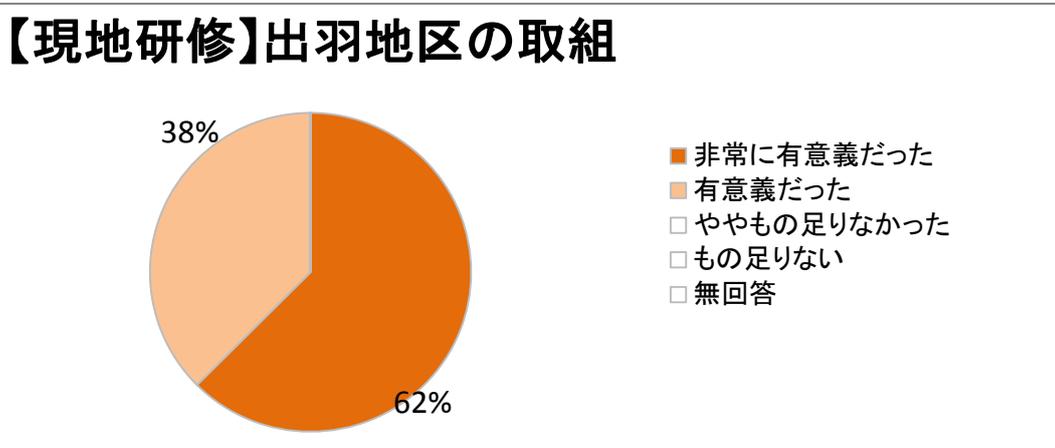


「小さな拠点づくり」に向けたテーマ別現地事例・課題解決研修『地域産業の振興』

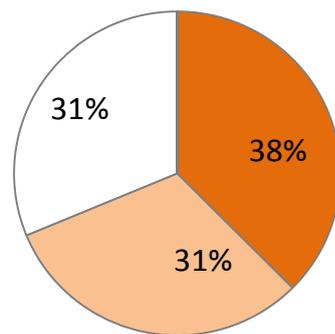
◎研修日程 11月17日(木) 10:00～15:00 出羽公民館・健康センター

受講者 アンケート結果 出席者22名（回答率70%）



- ・LLCの組織形態など分かりやすかった。
- ・将来の当地区の法人化に「合同会社」を考えており、質問ができたことがありがたく、今後の視察等も検討したい。
- ・ずっと気になっていた地域の話が聞けて、とても参考になった。地域の人財を本当に上手に活用しておられて素晴らしいと感じた。若い人を取り込む地域の魅力と人づくりの風土を感じる視察となった。
- ・合同会社の可能性と有益性がある自治会との関わり方が勉強になった。
- ・自治会と合同会社の役割分担・協力体制が参考になった。
- ・地域通貨と廃屋の事例が参考になり、地区内イベントで地域通貨を浸透させたい。
- ・自治体のあり方や人材バンク、合同会社といった取組をされていることを知らなかった。自分の地域で見習いたい所がたくさんあり、地域でできることを取り組みたい。
- ・自分の地域に応用できそうな話が良かった。
- ・自治会の実働部隊として会社を設立し、活動するスタイルは魅力的。コントラクター組織に類似。
- ・合同会社設立のきっかけや道程が良く分かった。現地視察(チーズ工房)での説明がマイクの調子が悪く聞き取れなかったのが残念だった。
- ・自治会とLLCの役割・つながりがとても良く分かり参考になった。

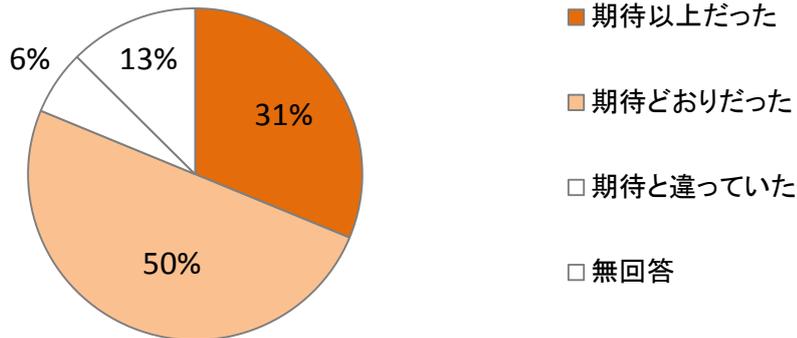
【事例報告】佐田地区の取組



- 非常に有意義だった
- 有意義だった
- ややもの足りなかった
- もの足りない
- 無回答

- ・営農組合を法人化するメリットの説明があると良かった。
- ・法人間に限らず「連携の必要性」を感じているが、市内から5～8km圏内にあり住民に危機感がなく「地域自治組織」の設立にとどまっている。
- ・集落営農組織が共同して事業を行う必要性を感じた。広域で連携して行うということをもっと様々な取組の中で考えていく必要があると思う。
- ・アグリ体験交流の活動が面白いと思った。いずれは、別々の法人を1つにまとめるようになると思う。連携の流れについて勉強できた。
- ・地域の特色(産物や団体)を連携して活用されている点が参考になった。
- ・山本社長の考えがしっかりと現実を踏まえて未来を見ておられると思った。「元気おこし」の取組は良く整理されていて、非常に効果的な事例として参考になった。
- ・地域課題の1番がU・Iターン対策で、空き家はあるが修繕等できない、移住してきて雇用がなく収入の面で問題が山積しており、橋波アグリのような取組があれば、とても良いPRポイントになると思う。
- ・話が広範囲に及び難しかった。
- ・現地が見たかった。
- ・農業だけではどうにもならないことを改めて気づかされた。
- ・未来サポートさだの特徴的なところや佐田地区での取組に関してもっと詳しく聞きたかった。
- ・山本社長の話は、中山間地域の課題が良く分かる内容だった。また、未来サポートの将来構想は始めて聞き、興味深かった。

【全体】テーマ設定・研修の構成等



- ・中山間の方の概要説明が最初にあると良かった（自分の市の自治会の形態と違い整理しづらかったため）
- ・特にLLC出羽の話が聞きたかったので納得しているが、欲を言えば、地区に分かれての分科会があればもっと濃い質問ができたと思う。
- ・合同会社、株式会社など様々な事業体の方の話が聞けて参考になった。当市の各地域コミュニティでも、事業に力を入れて取り組む動きが出てきた場合は、検討していきたい。
- ・現場で活かしていきたい。
- ・とても勉強になった。自分の知識不足もそうですが、これから色々なものを学んで地域に活かせるように頑張りたい。
- ・もう少し絞り込んだ内容にして欲しかった。
- ・直接携わっている方の声を聞くことができて良かった。

【今後の研修等の希望について】

（１）現地事例研修の希望先

- ・昨年度口羽地区「LLP」、今回の出羽地区「LLC」の研修ができ、次は「弥栄地区」、「津和野地区」を訪ねてみたい。
- ・雲南市波多地区
- ・佐田町：イノシシの一次加工処理場、グリーンワーク、ビタミンの里よしの

（２）希望するテーマ・分野・内容

- ・現場の方の意見が聞きたい。
- ・販路の開拓について
- ・「法人化」というテーマで、様々な組織形態のメリット・デメリットを分析するような研修会
- ・若者（20代後半～40代）を取り込む手法について、人づくりについて
- ・防災に対する取組事例
- ・NPO法人以外の会社形態の取り組み方や利益の出し方等、自身も会社を立ち上げるなら利益がある事業にして、将来は地域の若者やU・Iターン者の収入源になるような会社をつくりたい。
- ・各地域でどんな取組があるのか、どのような連携をとっているのか様々な事例をもっと知りたい。